



女性がキレイになってイキイキと生きられる世の中が元気になると思う。

言わずと知れた九州を代表するタレント「山本華世」が、今一番興味を持つ『会いたい・知りたい』を紹介。「Happy Life」につながるヒントをお届けします。

(西川) サラダを食べる時にフレッシュオリーブオイルとレモンと塩少々をかけて食べたり。半身浴しながらオリーブオイルで顔をマッサージして、毛穴の詰まった老廃物を落としたりもしていますよ。

食べ物をしっかり摂っていると、美容品はシンプルなものだけでよくなった。

(華世) 健康管理はどのようにチェックしているんですか？

(西川) 1週間スパンでカロリーや食べたもののバランスを見ている。1日1日だと大変なので1週間トータルでみてバランスよく食べているかを気にしています。

(華世) 美容に関して時間をかけていることってありますか？

(西川) だんだんシンプルになってきました。以前は新作の化粧品が出てすぐ試したり新色チェックもして美に時間をかけていましたが、最近はそういったことに時間を掛けるようになってきて、食べ物をしっかり摂っていると、外からつけるものはシンプルなものだけでよくなりました。

食卓に食事を並べることが楽しくなってくる女性が増えたらいいな。

(華世) これから取り組みたいことは何ですか？

(西川) 食の資格を持った仲間と共に、食に関するイベントを企画したりすることです。「食の発信で食卓と社会をつなぐ」をテーマに、食卓を家族で囲むことで、笑顔が増える活動をしていきたいです。「食美」というイメージが定着し、食卓に食事を並べるのが楽しくなってくれる女性が増えたいなと思っています。

(華世) 食卓を囲むって少なくなってきたよね。

(西川) 既製品に頼らざるを得ない忙しい世の中だっというのとは分るんですけど、豪華な料理じゃないけれどもいいので、自分で作ったご飯を囲むことについて自分の子供が何考えているか分かるし、夫もきつと早く帰ってくる?! (笑) と思うので、食の発信をしていきたいなと思っています。その環として、今後はキッチンスタジオを作ってお料理教室や女性がキレイになれる情報を発信していきたいですね。

社会があると、



取材協力:
PRONT福岡電気ビル北館店
中央区渡辺通2-1-82
電気ビル北館1F
☎092-738-5433
詳しくはP.18へ

私も福岡の長谷川理恵になろうと思ってる(笑)。

(山本華世) 以下、華世フリーアナウンサー・タレントラジオのパーソナリティと幅広く活躍されていますが、この業界に入ってから何年になりますか？

(西川) 華世...以下、西川) 23年になります。学生時代にキャスターショーなどの会社のアルバイトをしていました。みんなと同じようにOLさんになるのは向いていないなと思っていたのもあり、しるお仕事を始めたのがきっかけでした。イベントや結婚式の司会などをさせていたでいてテレビのお仕事も入るようになり、出演するようになりました。



今回のゲスト

フリーアナウンサー・タレント
西川 友紀子さん

山本 華世 (やまもと かとよ)

福岡県出身。言わずと知れた九州を代表するタレント。テレビ司会者、コメンテーター。華世姐(かよねえ)という愛称で老若男女から長年愛され続けている。

西川 友紀子 (にしかわ ゆきこ)

福岡のフリーアナウンサー・タレント。ラジオパーソナリティやイベントMCのほか、キレイレシピ料理教室講師などを務める。食の発信を目的とした「andyuki」主宰。ジュニア野菜ソムリエ・ベジフルビューティーセルフアドバイザー・ジュニアオリーブオイルソムリエ・ジュニアアスリートフードマイスターの資格取得。



(華世) ジュニア野菜ソムリエの資格を持つって嬉しいですが、資格はいつ取られたんですか？

(西川) 産休中に取りました。子供ももう小学5年生になりますので、11年ぐらい前です。

(華世) 資格を取ろうと思ったきっかけは？

(西川) もともと料理を作るのも食べるのも好きだったんで、子供が産まれるので栄養のことを勉強しようと思って取ったのがきっかけでした。

(華世) その頃は、野菜ソムリエが注目され始めたばかりですよね？

(西川) ちょうど長谷川理恵さんが野菜ソムリエとしてお洒落なイメージで打ち出されてたんです。それで私も福岡の長谷川理恵になろうと思ってる(笑)。

食に関する資格を取ったことで、いろんな角度から食とビューティーとの関係が見えてきた。

(華世) 資格を持っていて良かったと思うことは？

(西川) 今までと野菜の見方が違いますね。産地や栄養のことをきちんと考えるようになりました。

(華世) 実際に仕事にも活かされていますよね？

(西川) はい。ジュニア野菜ソムリエの資格を取った後もオリーブオイルソムリエやベジフルビューティーセルフアドバイザーなど食に関する資格も取ったので、食べるものとビューティーとのつながりを伝えていきます。オイル絶ちダイエットとか流行っていますが、そうするとお肌には良くないかたりするので、良質なオイルをどうやって摂るのがいいのかなどを具体的に、いろんな角度から食とビューティーとの関係を見るために資格を取ったんです。その関係が分かってくると楽しくなっちゃって、実践してもらいたくていろんな方に伝えていきます(笑)。

(華世) いま資格はいくつ持ってるんですか？

(西川) 野球の田中将大選手の奥さんの里田まいさんも持っているジュニアアスリートフードマイスターの資格も取ったので4つほど持っています。

バランスよく自分に合った美容法を日々研究しています。

(華世) もともとビューティーに関することは好きだったの？

(西川) 大好きなんです。めさーじゅのビューティー特集も毎月チェックしています。キレイになるためには外側だけでなく内側からも大切だと思うので、その両方をバランスよく自分に合った美容法で日々研究しています。

(華世) 毎日摂取しているものはありますか？

(西川) 今プームなのが、チアシード。と言って中南米で栽培されている果実の種なんですけど、抗酸化作用が高く栄養価に富んでいるので、ジュースなどに入れて摂取しています。その前はアサイーにハマってました(笑)。プームに乗り、試してみたいです(笑)。

(華世) 長く続いているものはありますか？

(西川) やぱりオリーブオイルは摂っていますね。(華世) 摂るってどういうこと？

いよいよ紫外線の気になる季節の到来。パーフェクトワンシリーズ待望の美白3品を、めさーじゅ読者3名が試しました〈後編〉

(山本華世) 以下、華世) 前号では各アイテムの第一印象を聞いたけど、今回は肌実感について語ってもらおうかな。

(西村 赤音さん / 20代) 私は、BBクリーム(写真①)を使っています。のびがいいから少量ですむのが魅力です。のびるクリームって結構ベタつくものが多いのですが、それが気にならないんです。パウダーを重ねても、ちゃんと粉がノッてるって感じて、肌も気分も明るくなりました(笑)。

(徳田 節子さん / 30代) 私はコンシーラー(同③)がお気に入りです。最初はちょっと濃いかなって思ったのですが、厚塗り感がないうえに赤みも消えるし、色なじみも良くカバー力もありました。私も基本的に「しっかりファンデーション派」ではないので、BBクリームをのびして、コンシーラーで気になるところをカバーするだけでいいかも。

(山中 小づえさん / 40代) 美白化粧品って乾燥するものも多いのですが、この集中美容液(同②)は、



写真左から、20代代表 西村 赤音さん、山本華世、40代代表 山中 小づえさん、30代代表 徳田 節子さん

朝も乾燥してなかったし、使うほどにハリを感じるようになりました。軽くてなめらかなテクスチャーなのに、保湿力の高さと潤いの違いを肌で実感しましたね。

(華世) 私はずっと新日本製薬のモイスチャージェル(オールインワンジェル)を使っているんですけど、スキンケアはそれ1つで終わっているんですけど、お陰さまで肌トラブルがないんだよね。美容液とかたくさん使っている人も多くいるけど、肌の調子は? とすると... (笑)。新日本製薬はそこをすごく研究していると思う。それがオールインワンジェルからはいま、肌環境や年齢にあわせて、賢く組み合わせさせて使っている。



パーフェクトワン福岡パルコ店で好評発売中! サンプルもお気軽に!

- 製品
- ①薬用ホワイトニングBBクリーム 4,104円 (全3色)
 - ②薬用SPホワイトニングコンシーラー 3,240円 (全2色)
 - ③薬用SPホワイトニングコンセントレート 4,860円